

平成30年度第1回「まちかどコメンテーター」アンケート調査結果

まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、その方々から市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。
また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めることも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

住民基本台帳から無作為抽出した市民2,500人にまちかどコメンテーターへの就任を依頼し承諾いただいた方と、一般公募に応募していただいた方から構成されています。

(3) 任期

平成29年7月1日～平成31年6月30日

(4) 人数

199人（男性94人、女性105人）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

今回のアンケートの概要

テーマ (担当課)	桜島火山災害対策について	(危機管理局 危機管理課)
調査期間	平成30年5月8日～5月31日	
送付数	199人	
回答率	76.4% (152人)	

(注) 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

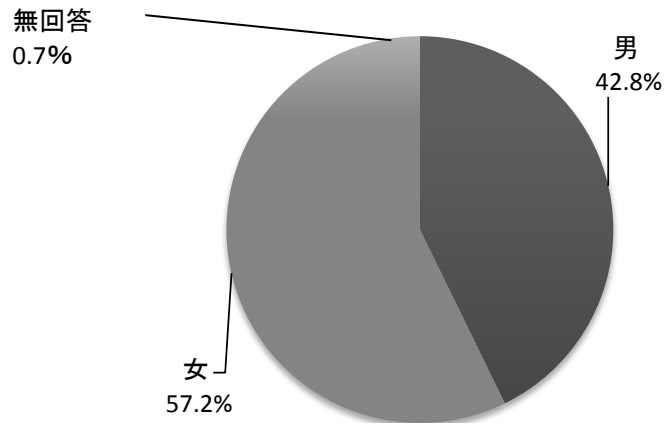
(注) 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。

(注) 自由記入の回答は、主な意見のみを記載しています。全文は市ホームページで公開しています。

回答者の構成

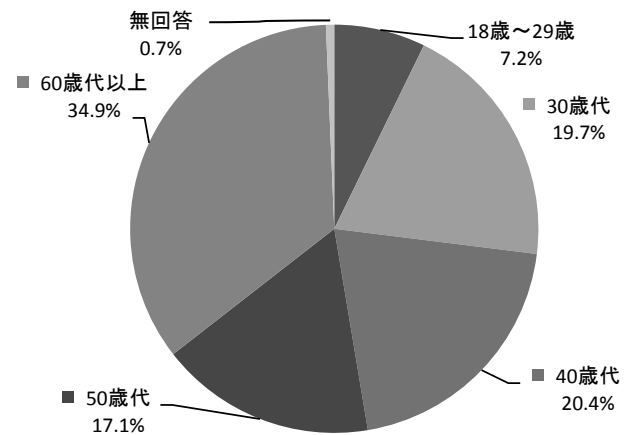
問1. 性別を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
男	65	42.8%
女	87	57.2%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%



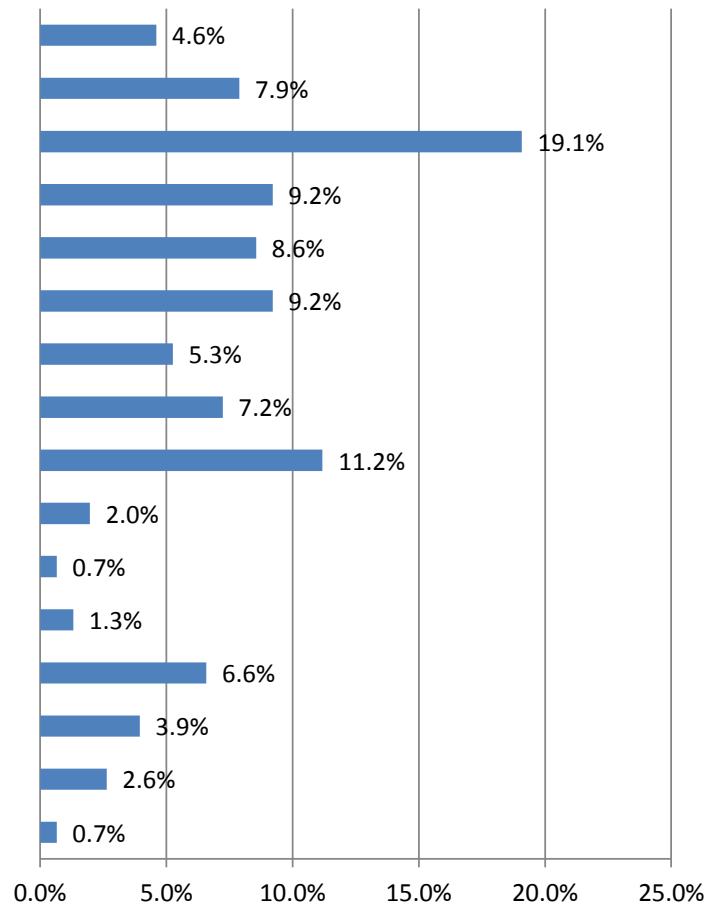
問2. 年代を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
18歳～29歳	11	7.2%
30歳代	30	19.7%
40歳代	31	20.4%
50歳代	26	17.1%
60歳代以上	53	34.9%
無回答	1	0.7%
合計	152	100.0%



問3. 町名を記入してください。※ご記入いただいた町名を元に集計しています。

地域	回答数	構成比
中央地区	7	4.6%
上町地区	12	7.9%
鴨池地区	29	19.1%
城西地区	14	9.2%
武・田上地区	13	8.6%
谷山北部地区	14	9.2%
谷山地区	8	5.3%
伊敷地域	11	7.2%
吉野地域	17	11.2%
桜島地域	3	2.0%
東桜島地域	1	0.7%
吉田地域	2	1.3%
喜入地域	10	6.6%
松元地域	6	3.9%
郡山地域	4	2.6%
不明	1	0.7%
合計	152	100.0%



桜島火山災害対策について

【アンケートの目的】

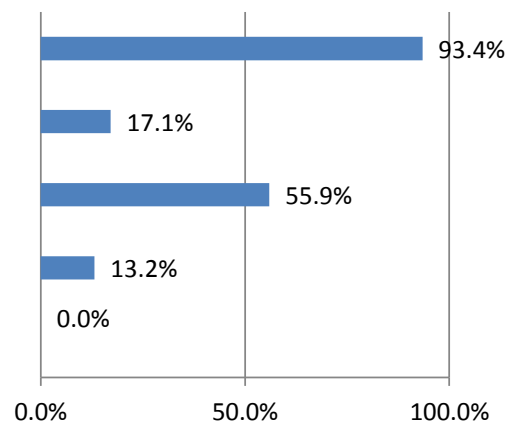
本市では、桜島の大正噴火級の大規模噴火を見据えて、火山災害対策の強化を進めています。具体的には、平成27年8月の「噴火警戒レベル4」への一時引上げ時の課題等を踏まえ、桜島島内の住民避難に関して、複合災害時の避難計画を策定するとともに、避難が長期にわたった場合の対策をとりまとめたほか、さらに、市街地側への大量の軽石・火山灰が降った場合を想定した対策の検討を進めております。

今年度は、大量の軽石・火山灰を想定した車両走行実験を実施のうえ、具体的な対応マニュアルを作成するほか、火山防災に対する意識啓発のための映像作成を予定しております。

今回は、市民のみなさまの認知度や考えなどを把握し、今後の取組に反映するために、アンケートを実施しました。

問4：あなたは桜島にどのような印象をお持ちですか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
鹿児島島の象徴・誇り	142	93.4%
さまざまな恵みをもたらしてくれる	26	17.1%
降灰や噴火など、被害をもたらすやっかいな存在	85	55.9%
その他	20	13.2%
無回答	0	0.0%
合計	273	

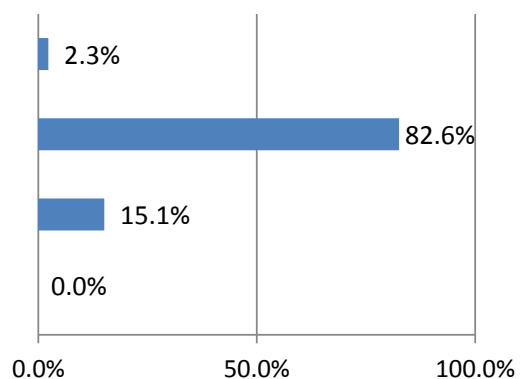


問4：その他の意見

- ・都市の近くに噴火する火山は珍しいと思う
- ・人間都合で見る次元ではなく事実現の自然現象です
- ・灰は嫌だけど、やっぱり帰鹿して、飛行機から見える桜島はすばらしい。

問5：桜島の大規模噴火による災害をどのように考えていますか。

選択肢	回答数	構成比
桜島の島内だけに被害が発生する可能性があるもの	3.5	2.3%
風向き次第では市街地側にも軽石や火山灰が降ってきて被害をもたらすもの	125.5	82.6%
その他	23	15.1%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

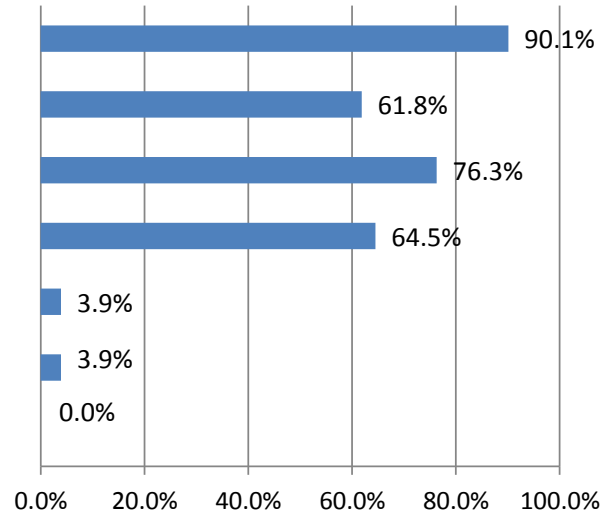


問5：その他の主な意見

- ・地震も含めて鹿児島市全体も大きな影響を受ける可能性が大きいと考えています。
- ・歴史的に見て、いつ災害が発生するか予測不能のもの

問6：どのような火山災害対策が行われていると思いますか。
 (複数回答可) (N=152人)

選択肢	回答数	構成比
住民の避難対策	137	90.1%
桜島の活動状況の研究・観測	94	61.8%
降灰の除去対策	116	76.3%
土石流対策	98	64.5%
よくわからない	6	3.9%
その他	6	3.9%
無回答	0	0.0%
合計	457	

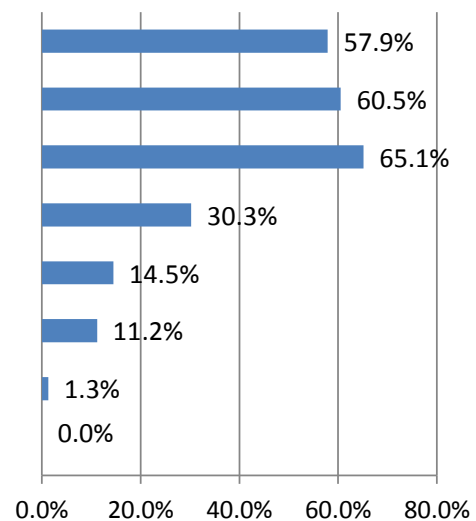


問6：その他の主な意見

- ・それぞれ地域の災害対策を行っていると思う
- ・例えば農作物などへの農家の方達への対策・支援
- ・桜島住民だけ

問7：どのような火山災害対策が他の地域に比べて進んでいると思いますか。
 (複数回答可) (N=152人)

選択肢	回答数	構成比
住民の避難対策	88	57.9%
桜島の活動状況の研究・観測	92	60.5%
降灰の除去対策	99	65.1%
土石流対策	46	30.3%
全体的に進んでいない	22	14.5%
よくわからない	17	11.2%
その他	2	1.3%
無回答	0	0.0%
合計	366	

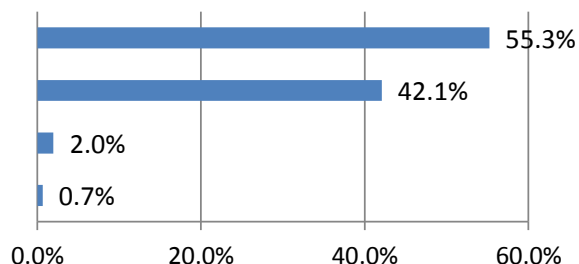


問7：その他の主な意見

- ・桜島上空の風向きが毎日TVで放送されているのが他地域にないことだと思います。
- ・1,2,3,4については桜島側のことで鹿児島市内は進んでいないと思う

問8：毎年、大正噴火が起きた1月12日に桜島火山爆発総合防災訓練を実施しているのをご存じですか。

選択肢	回答数	構成比
知っていた	84	55.3%
知らなかった	64	42.1%
その他	3	2.0%
無回答	1	0.7%
合計	152	100.0%

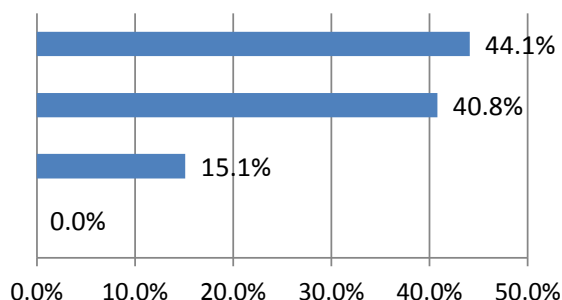


問8：その他の主な意見

- ・何となく聞いた気がする
- ・総合防災訓練をしているのは知っていたが1月12日は知らなかった。

問9：桜島火山爆発総合防災訓練に参加してみたいと思いますか。

選択肢	回答数	構成比
参加したい	67	44.1%
参加したいと思わない	62	40.8%
その他	23	15.1%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

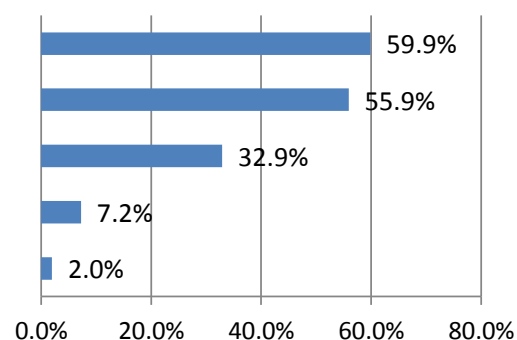


問9：その他の主な意見

- ・居住地にどのような災害が想定されるかを納得した上でそれに合った訓練なら参加したい。
- ・桜島に住んでいないので今は必要性を感じない

問10：どのような防災訓練に参加してみたいと思いますか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
避難訓練	91	59.9%
避難所運営訓練（段ボールベッドの組み立て、仮設トイレの設置など）	85	55.9%
炊出し訓練	50	32.9%
その他	11	7.2%
無回答	3	2.0%
合計	240	

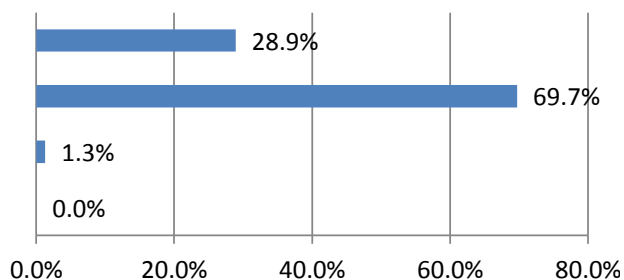


問10：その他の主な意見

- ・傷をした人達への対応等も
- ・きちんとシュミレートされれば、まず避難でしょ！
- ・したくない

問11：大正噴火級の大規模な噴火が起き、風が市街地側に向いて強く吹いている場合、鹿児島中央駅付近でも軽石や火山灰が約1メートルも降り積もることが想定されていることをご存じですか。

選択肢	回答数	構成比
知っていた	44	28.9%
知らなかった	106	69.7%
その他	2	1.3%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

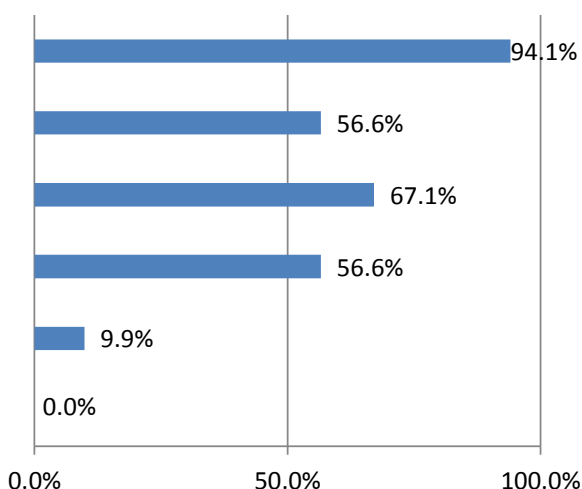


問11：その他の主な意見

- ・具体的には知らなかったが想定内
- ・1メートルも想定だが、その上に行く想定外もあることを認識することも
- ・そんな気がした。

問12：大量の軽石や火山灰が降り積もると、どのような影響が起こると思いますか。
(複数回答可) (N=152人)

選択肢	回答数	構成比
道路が通行できなくなる	143	94.1%
電気や水道が止まるなど、ライフラインへの影響が出る	86	56.6%
降り積もった火山灰により、雨などによって土石流が発生する可能性が高まる	102	67.1%
降り積もった火山灰により、河川の氾濫が発生する可能性が高まる	86	56.6%
その他	15	9.9%
無回答	0	0.0%
合計	432	

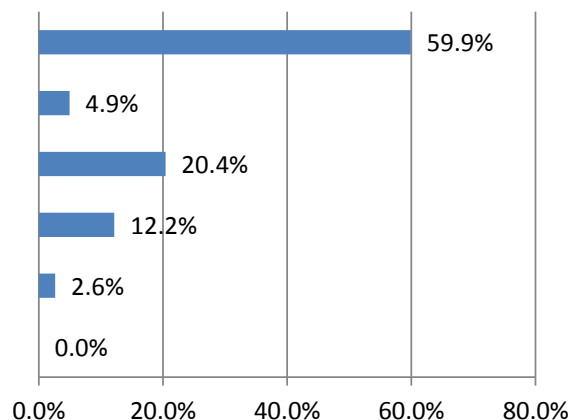


問12：その他の主な意見

- ・健康面にも多大な影響がる
- ・健康被害、物流がとどこおる、物価が上がる
- ・電線などは大量の灰がつもると発火する危険性があるとシンポジウムで聞きました。

問13：軽石や火山灰が市街地側にある程度の厚さで降り積もることが予想される場合、あなたはどのような行動をとりますか。

選択肢	回答数	構成比
自宅で待機（屋内退避）する	91	59.9%
親戚や知人宅に避難する	7.5	4.9%
近くの避難場所に避難する	31	20.4%
軽石や火山灰の影響のないと想定される地域へ避難する	18.5	12.2%
その他	4	2.6%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

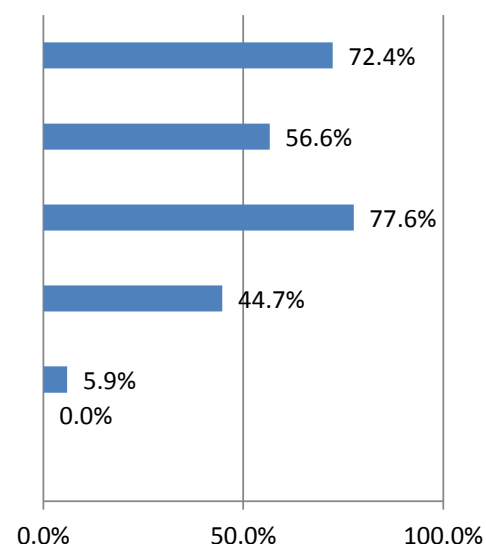


問13：その他の主な意見

- ・ある程度は①、益々ひどくなるようなら②
- ・極力近場で飛散物に対し安全な場所への避難
- ・なにもしない

問14：軽石や火山灰が市街地側にある程度の厚さで降り積もることが予想される場合、どのような対策が必要だと思いますか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
降灰が想定される範囲を広報する	110	72.4%
降灰が想定される範囲から避難できる避難場所を設ける	86	56.6%
降灰後、迅速に道路を通れるようにする対策	118	77.6%
降灰後、土石流や河川氾濫を防ぐようにする対策	68	44.7%
その他	9	5.9%
無回答	0	0.0%
合計	391	

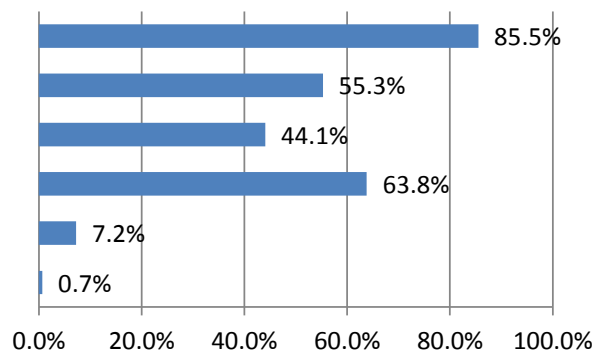


問14：その他の主な意見

- ・子ども、高齢者の安全確認
- ・住民自身が判断し行動できるように啓発することも大事ではないか
- ・水道・電気・通信等ライフラインの確保

問15：大規模噴火に伴う大量の軽石・火山灰の影響をより知っていただくため、イメージ映像を作成することとしていますが、大正噴火で起きたことについて、特にどのようなことを知りたい（見たい）ですか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
当時の被害状況	130	85.5%
当時の映像	84	55.3%
当時の防災対応	67	44.1%
教訓や言い伝え	97	63.8%
その他	11	7.2%
無回答	1	0.7%
合計	390	

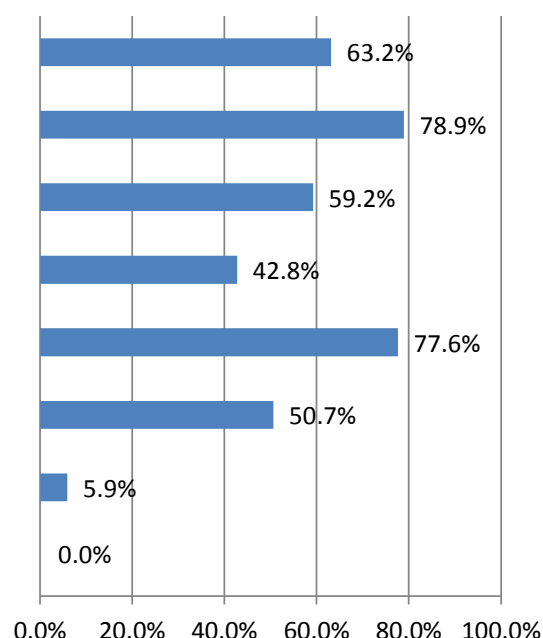


問15：その他の主な意見

- ・どのタイミングで避難したのか
- ・生活への影響がどの程度どれ程の期間続いたか

問16：大正噴火級の大規模噴火が、今後、発生した場合のイメージとして、どのようなことを知りたいですか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
大規模噴火が発生した際の噴火のイメージ	96	63.2%
大規模噴火が発生した際の軽石や火山灰が降ってくるイメージ	120	78.9%
大規模噴火が発生した際の時間の推移	90	59.2%
大規模噴火が発生した後の土石流や河川氾濫の影響のイメージ	65	42.8%
大規模噴火の発生前後のまちの様子、住民の動きのイメージ	118	77.6%
大規模噴火後の大量の軽石・火山灰が降った場所での車が走るイメージ	77	50.7%
その他	9	5.9%
無回答	0	0.0%
合計	575	

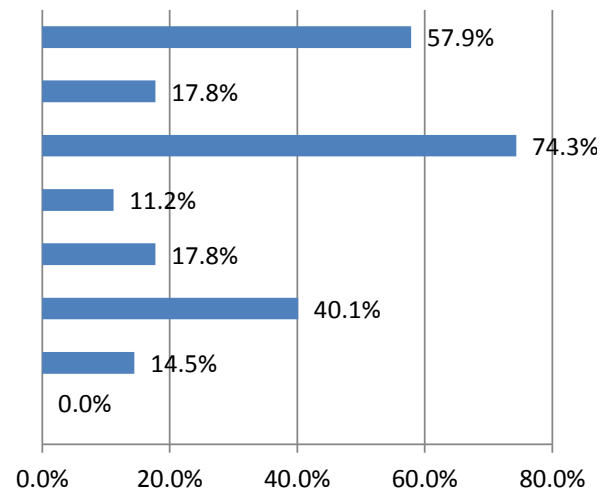


問16：その他の主な意見

- ・対策をしている家族と対策をしていない家族の動き
→課題や対策のイメージが付きやすいと思う（会社、屋外活動、学校）
- ・有害物質等による被害はなかったか？
- ・ライフラインの状況 公共機関がどこまで使えるか

問17：映像は、どのような媒体であれば、視聴しますか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
ホームページ	88	57.9%
市政出前トーク	27	17.8%
広報番組	113	74.3%
貸出DVD	17	11.2%
桜島島内にある施設での放映	27	17.8%
YouTube	61	40.1%
その他	22	14.5%
無回答	0	0.0%
合計	355	

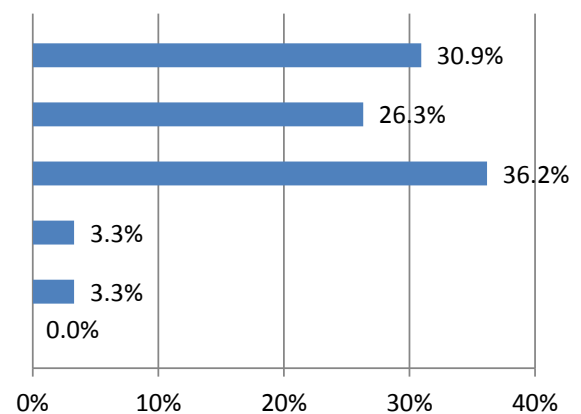


問17：その他の主な意見

- ・見ざるを得ない場でないと見ないと思うので、防災訓練や町内会学校や人の集まるイベントなど
- ・SNSを使ってかんたんに見れる。手軽に視聴できる。
- ・MBCどんかご NHKの番組

問18：（概要編）映像の長さはどの程度が適当と思いますか。

選択肢	回答数	構成比
10分	47	30.9%
30分	40	26.3%
45分	55	36.2%
60分	5	3.3%
その他	5	3.3%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

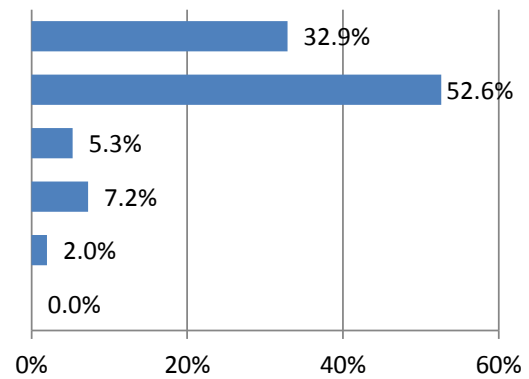


問18（概要編）：その他の主な意見

- ・ホームページ、広報番組は5分。出前トーク、貸出DVDは30分。
- ・60～90秒程度で本編を見たくなるインパクトを与えるのが良い。
- ・特集を組んで番組を1時間

問18：（本編）映像の長さはどの程度が適当と思いますか。

選択肢	回答数	構成比
10分	50	32.9%
30分	80	52.6%
45分	8	5.3%
60分	11	7.2%
その他	3	2.0%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

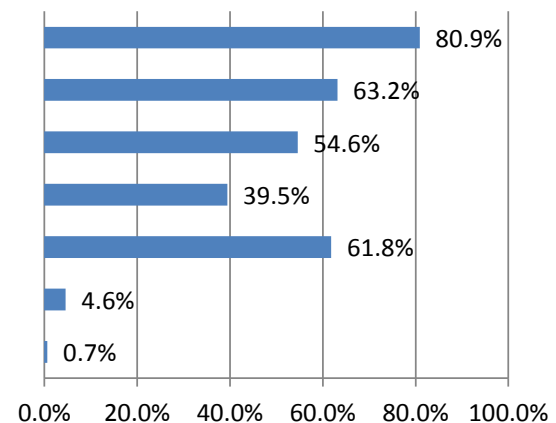


問18（本編）：その他の主な意見

- ・ 15～20分
- ・ 映像を見て取り組みの良し悪しの判断することも大事
- ・ 必要最低限の事は必ず伝え、知識と備えの心構えを持ってもらえるような内容で

問19：どのような対策を今後強化すべきですか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
住民の避難対策	123	80.9%
桜島の活動状況の研究・観測	96	63.2%
降灰の除去対策	83	54.6%
土石流対策	60	39.5%
防災教育（防災に関する研修）	94	61.8%
その他	7	4.6%
無回答	1	0.7%
合計	464	

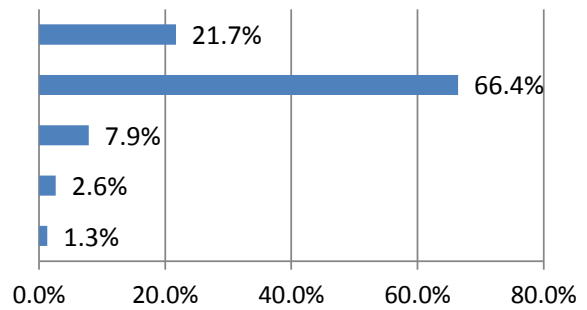


問19：その他の主な意見

- ・ 高齢者や独居の人など施設の避難対策
- ・ 島内の若い人の防災訓練への参加促進
- ・ 災害避難後の具体的な生活困難者への支援

問20：桜島の降灰除去体制や避難体制が他の地域のモデルになっていることや、監視・観測体制が世界トップレベルと言われていることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	33	21.7%
知らなかった	101	66.4%
よくわからない	12	7.9%
その他	4	2.6%
無回答	2	1.3%
合計	152	100.0%

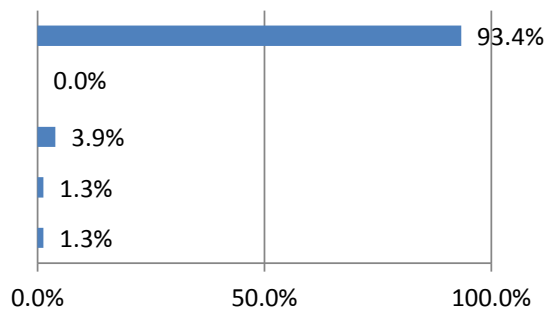


問20：その他の主な意見

- ・降灰除去体制が世界のトップレベルでも大噴火では今の体制では対応できないでしょう。おごらずにもっと対策を練った方が良いでしょう。
- ・活火山のすぐ側に人口の多い都市がある事がめずらしいので、もっと研究、発信をお願いしたいです。

問21：先進的な桜島の火山災害対策を、他の地域の参考になるよう積極的に情報発信して、火山災害の軽減につなげていきたいと考えておりますが、この取組に対してどう思いますか。

選択肢	回答数	構成比
進めれば良いと思う	142	93.4%
しなくていいと思う	0	0.0%
どちらともいえない	6	3.9%
その他	2	1.3%
無回答	2	1.3%
合計	152	100.0%



問21：その他の主な意見

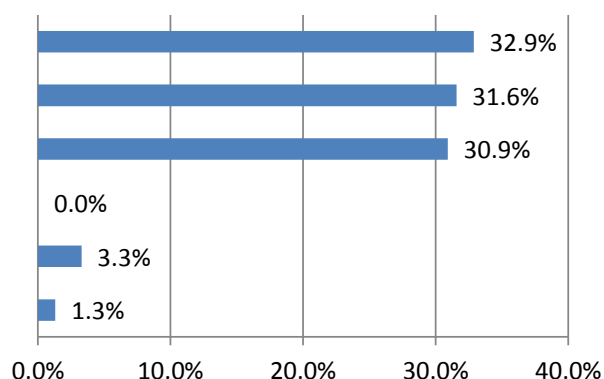
- ・風評被害はさけて欲しい
- ・前述にもあるが地球的規模で取り組むべき
- ・世界トップレベルな対策を、なぜ住民は知らないのか。まず、世界の前に住民が知る必要。

問22：桜島火山災害対策について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

桜島フェリーは深夜一航体制であり大爆発が発生した場合、乗務員は対岸の鹿児島市から桜島へどのようにして島内の住民に対応できるのか。今後の火山災害対策にわかりやすく書いておく必要がある。
桜島地区だけではなく吉野地区も一番降灰がすごいので避難場所を造ってほしい。
桜島の噴火の規模によって特に桜島に居住している住民の避難経路、避難施設を明確にすべきだ。谷山地区に住む者としては桜島が大噴火したからと言って果たして避難すべき事態になるかは疑問だ。影響のうすい地域は、避難してきた住民の受入れ対策を重点においた方が現実的ではないでしょうか。
どのような災害が想定されているか、どのような準備が必要なのか、災害時どうしたらいいのかについてのPRをもっとしていただきたい。あまり周知されていない。
日常的に噴火しているので危機感のない人が多いと思う。火山災害だけの対策ではなく、その他地震対策もまとめて伝えていった方がいいかもしれない。
鹿児島の街が谷山方面へ広がっていきつつあるが海に近い低い土地に数多くの商業施設がある事に不安を感じる
桜島火山爆発総合防災訓練で「島民」として避難する人が避難所で少ないように思えた。若い人、仕事の予定を変えられない人は、通常通り、年配の方で足腰の悪い人は出てこない人もいたそう。「もし本当に大きな災害」仕事や何かしている場合ではないはずで、年に1度のこの日は「本当に…」を皆が当たり前のように参加できると良いと思った。
桜島に2月に行った時棧橋の工事中災害が出た時舟に乗るのに遠く感じた。高齢者は大変だと思う。
現在の状況に対しての現在出来る事（対策）を広報にてしておくべきだと思います。・屋根の樋の定期メンテについて・排水ますの定期除去について・降灰収集場所の再確認・降灰による健康対策（マスクや眼がねへの対策等）
桜島は市内のどこからも見えて、見ていると心が和みます。大好きな桜島ですが県外出身のためこんなに活発で風向きで生活に影響があるとは知らなかった。大規模噴火が迫ったら桜島島内の避難訓練だけでなく鹿児島市内の避難訓練も実施できればと思う。
大噴火の対策も重要ですが通常の噴煙による降灰については日常生活上、切実な課題です。噴煙の発生と同時に風向、範囲など臨時速報として報道して貰えたら有難いです。
桜島の活動状況、降灰予想などの情報が分かるアプリ（ケータイ電話）があれば使ってみたい。現在地と爆発状況からアラームを出す。など・主要な場所に風向き、降灰予想が分かる電光掲示板を設置してもよいと思います。
私個人の体験ですが…4年程前1月12日に鹿児島駅近くの広場で実施された防災訓練に参加しました。又昨年桜島一周バスツアーでいろんな施設を見たり勉強したので多少なりとも現状をわかっているつもりです。それでも1日1日過ぎていくと忘れていくというか気にしなくなるので。又、1回も何も参加したことのない人も多いはずで。是非早急に「イメージ映像」を作成して、テレビ（民放、NHKなど）の広報番組で年4、5回放送して欲しいです。小中高はDVDなどを使って、どんどん（何回でも）放映して欲しいです。災害の恐ろしさをしらせてほしいです。
学校でも教えてほしい（高校、大学）
公的機関が出来る事出来ない事を把握して民間の協力が何処まであるのか告知して欲しい
桜島と鹿児島湾を挟んで近い場所の職場の方には特に注意が必要だと思います。噴火の際のイメージのCGを作って放送して頂きたい。
いつかは噴火するのであろう、と思いながらも個人として具体的に何も対策できていない。

問23：災害に備えて、ご自身やご家族のために、食料や水、懐中電灯やラジオなどの資機材の備蓄に取り組んでいますか。

選択肢	回答数	構成比
取り組んでいる	50	32.9%
取り組んでいない	48	31.6%
これから取り組もうと考えている	47	30.9%
これからも取り組むつもりはない	0	0.0%
その他	5	3.3%
無回答	2	1.3%
合計	152	100.0%

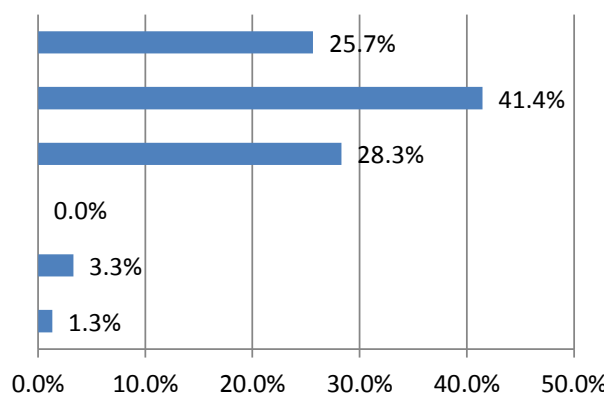


問23：その他の主な意見

- ・ 必要性は理解しているが取り組むまでにはいたっていない
- ・ ラジオ・懐中電灯等はあるが、水・食糧等は今後取り組みたい。
- ・ 水だけ

問24：災害に備えて、ご自身やご家族のために、情報を集める方法の確保に取り組んでいますか。

選択肢	回答数	構成比
取り組んでいる	39	25.7%
取り組んでいない	63	41.4%
これから取り組もうと考えている	43	28.3%
これからも取り組むつもりはない	0	0.0%
その他	5	3.3%
無回答	2	1.3%
合計	152	100.0%

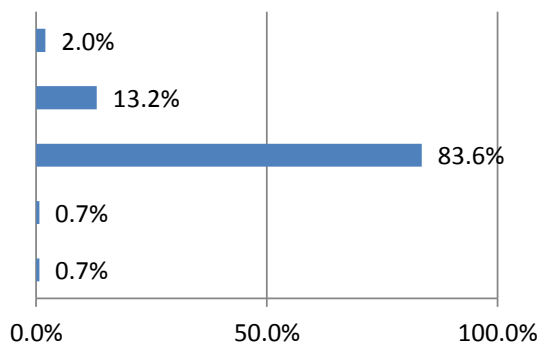


問24：その他の主な意見

- ・ 常時ラジオは聞いているがそれだけでは不十分だと思っている
- ・ 能動的には取り組んでいないが、情報には意識して把握しようと考えている。
- ・ 近くに居る親類、知人と日頃から話しをすることもある

問25：防災行政無線がはっきりと聞こえないとき、放送した内容を確認できる仕組みがあることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
既に申し込んでいる	3	2.0%
知っているが、申し込んでいない	20	13.2%
知らなかった	127	83.6%
その他	1	0.7%
無回答	1	0.7%
合計	152	100.0%

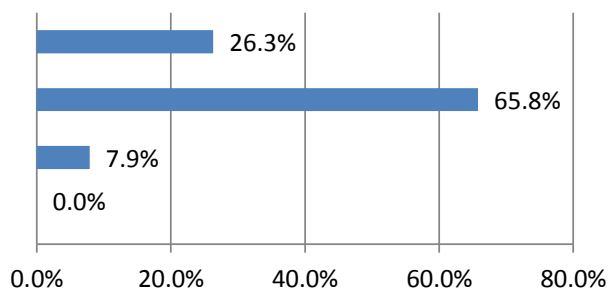


問25：その他の主な意見

- それ、何ですか？
- 携帯電話をメインに考えるべき

問26：今年3月に市内の全家庭に配布した「安心安全ガイドブック」を活用していますか。

選択肢	回答数	構成比
活用している	40	26.3%
活用していない	100	65.8%
その他	12	7.9%
無回答	0	0.0%
合計	152	100.0%

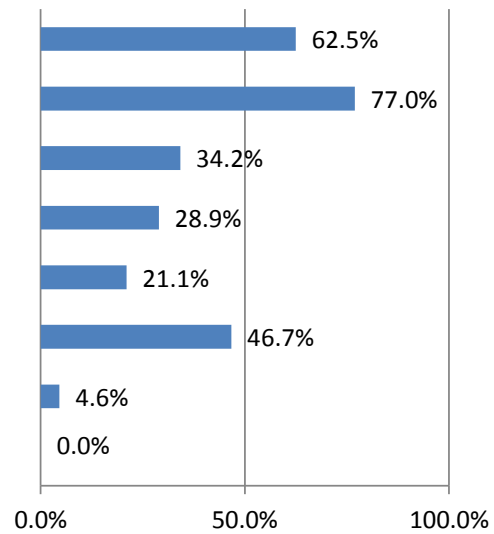


問26：その他の主な意見

- いただきましたが、数量が（ページ）多く、読む気力がないので、もう少し工夫が欲しい。いつも目にするカレンダー式や子どもも、たのしめるカルタにするなど。
- 存在を知りませんです。
- 保管場所は決めている

問27：災害の際、頼りになるのは誰ですか。（複数回答可）（N=152人）

選択肢	回答数	構成比
自分自身	95	62.5%
家族	117	77.0%
近所の友人、知人	52	34.2%
町内会等の自主防災組織	44	28.9%
親戚	32	21.1%
市役所・消防などの防災関係機関	71	46.7%
その他	7	4.6%
無回答	0	0.0%
合計	418	

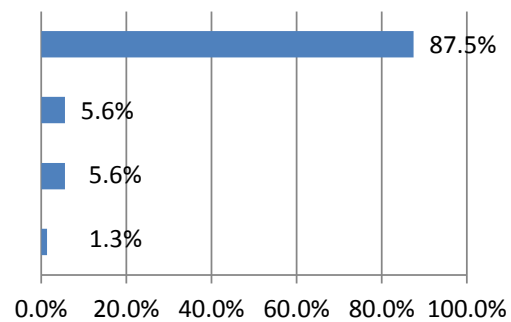


問27：その他の主な意見

- ・学校
- ・ニュースなどの情報

問28：災害への備えについて、どう考えていますか。

選択肢	回答数	構成比
備えていれば、災害による被害を防いだり、減らしたりすることができる	133	87.5%
備えていても、想定以上のことが起こるから役に立たない	8.5	5.6%
その他	8.5	5.6%
無回答	2	1.3%
合計	152	100.0%



問28：その他の主な意見

- ・特に水は相当量必要だと思う。重い上に場所もとる。常に新しい水を備えておくのは大変だと思う。
- ・厳しい意見ではあるが、すべての災害がそうであるように、想定外のものが起きれば絶対的な対策はないと思う

【テーマ担当課（危機管理課）からのコメント】

桜島火山災害対策について、市民のみなさまの認知度や考えを伺う目的で実施したところ、多くのご回答やご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。

大規模災害が発生した際に生じる影響や、桜島における火山災害対策の実施状況のほか、災害発生時に取る行動など、意向や考えを確認することができ、今後取り組む施策の方向性を見出すことができたものと考えております。

特に、大規模噴火が発生した場合のイメージについては、関心が多く寄せられたポイントが浮き彫りになったところであり、今年度の映像作成に早速生かしてまいりたいと考えております。

また、回答全体を通して、情報発信の重要性が指摘されているところであり、改めて、きめ細やかな発信に努めてまいりたいと考えております。

問29：今回のテーマに限らず、鹿児島市政に対してご意見・ご提言があれば、自由にご記入ください。いただいたご意見・ご提言は速やかに所管部局に伝えて、市政運営の参考とさせていただきます。

・市民の意見を聞く方法として、パブリックコメントや意見交換会ワークショップがあり、今後市政を進めるに当たって特にパブリックコメント方式を最重要課題としてPRしてもらいたい。

・今回のアンケートの内容は大切なことだというのはわかっていますが、答える側としてはあまり興味が持てませんでした。すみません。

・前回のアンケート結果は、インターネット上での報告がみれたらいいと思います。204人分のコピーはもったいないのでは？

・自宅前の坂道道路は私道となっているが車の交通量は紫原方面に通りぬけられるのでトラック等も含め多く道路の痛みが激しいが私道ということで補修してもらえない。同じ税金を払っているのにと思う。市に交渉してもダメらしい。住民の同意を得て補修工事の申請してあるらしいが音沙汰なし。耳を傾けてほしい。

・「市民」と「行政」というに2局だけだとニュースを見て、ただTVに向かって文句言っているだけとか極端にスピーカーで街角に立って叫ぶ…どっちも変わらないと思います。間に立ったオンブズマン的存在が活躍して下さるといいのになー。「どうせ変わらない…」これが根強いから投票率が40%台以下なんて事になるんだと思います。

・梅雨に入るにあたり、危ない斜面とか少しくずれた所とか見かけるが、個人の所有地だとなにもしてくれない。もし災害となったら誰が責任をとってくれるのだろうか。もう少し市も積極的に地主に働きかけてほしい。

・少子高齢化社会への取り組みについて、どのような施策をされているのか知りたい。

※各質問ごとの「その他の意見」については、大変多くのご意見をいただいておりますことから、市ホームページに掲載しております。

☆☆ご協力ありがとうございました！☆☆